

「整え」、「巡らせ」、「育てる」漢方医学 丁寧なカウンセリングで 妊娠しやすい体づくりをサポートします

一陽館薬局【奈良県】



1. 漢方養生指導士が、食事や生活改善のご相談にもお答えします
2. 学園前店にて。スタッフは全員女性なので、安心してご相談ください
3. 広く明るい店内は、プライバシーにも配慮しています
4. 来店が難しいかたも、電話による専門性カウンセリングを受けられます
5. 妊活を始めたいけれど何から始めたらいいかわからない、という方は是非相談を

**漢方の役割は、
治療をがんばるカラダへの
エネルギー補給です**

漢方では、現在の不妊状態は過去からの様々な要因の積み重ねによって起きていると考えます。日々の食事や生活環境などによって少しずつバランスを崩し始め、それが積み重なって、本来そのかたが持っているはずの「妊娠する力」が十分に発揮できない状態になってしまっているのです。ですから、例えばホルモン分泌が不足している場合には、西洋医学ではホルモン自体を薬剤として補充しますが、漢方ではホルモン分泌が低下している原因（臓腑のはたらき）を見つけて、十分に機能できるように適した漢方薬で元気にしていきます。

妊活中といっても、状況は人それぞれ

**「授かるカラダ」の目指し方
流産や2人目不妊も**

は、「腎虚（じんきょ）」と「瘀血（おけつ）」です。腎は、漢方では生命力の源となる力（腎精）を支配しており、ホルモン分泌や卵子の成熟の主体となりますので、腎精の不足（腎虚）になると生殖活動に不足が生じます。瘀血というのは、血行の悪い状態が長く続き、停滞した状態です。特に妊娠に重要な子宮や卵巣などが存在する骨盤内の血行不良は、子宮への栄養が届きにくく子宮内膜の質の低下へとつながります。また、子宮内膜症や子宮筋腫、多嚢胞性卵巣症候群など不妊原因となる病気の引き金にもなっているのです。

それです。年齢、不妊治療の有無、生活リズムなど、何が足りないのか、改善すべきポイントを明確にして取り組むことが必要です。

医学的には原因がなくても、母体側の体質や体力低下により妊娠が維持できず、流産や2人目不妊の要因と考えられる場合は、漢方薬本来の「体を元気にすること」で育ちを支えることも期待できます。漢方薬は、病気を治す目的以外にも予防や維持にも使用できるものがありますので、お悩みのかたには、ぜひお試しください。遠方のかたにはお電話での無料カウンセリングも行なっています。



薬剤師・不妊カウンセラー
かしたに 陽子さん

女性の体質に特化した専門性の高い漢方と、豊富な経験による適切なカウンセリングが高い支持を受けている。1999年漢方専門「正倉館薬局」開局、2004年女性のための漢方相談「一陽館薬局 八木店」開局、2017年女性の美容と健康相談「一陽館薬房 学園前店」開業。著書「30歳からの子宝健康法」が悩める女性から共感を寄せられている。

一陽館薬局

◎10:00～18:00
◎木曜・日曜・祝日
八木店
☎0120-50-9301
近鉄橿原線「八木西口駅」より徒歩すぐ
[http:// www.ichiyokan.com](http://www.ichiyokan.com)

一陽館薬房 学園前店
☎0742-51-6855
近鉄奈良線「学園前駅」より徒歩1分

POINT

**妊娠力を養う子宝サプリ「桃福宝」
赤珠・黒珠と碧珠が
あなたをの妊活をサポートします**



漢方を始めるにあたっての相談は、無料です。初回に1時間程度かけてじっくりカウンセリング。体質や生活面、食事など様々な角度から妊娠に向けて必要な取り組みをアドバイスします。